

2017年12月25日

一般社団法人日本植物工場産業協会

JPFIA 主催セミナーを開催しました

2017年12月15日（金）、当協会の広報事業として、JPFIA 主催セミナーをウシオ電機株式会社本社（東京都千代田区）にて開催し、31 団体 47 名が参加しました。

『多視点で植物工場経営を考える』と題し、4 名の講師より、植物工場野菜の流通と衛生管理、品種開発、光源、中小規模の植物工場経営と差別化について、ご講演いただきました。

参加者からは、「中小規模の植物工場経営で課題となっていた点のヒントが得られた」「商品の差別化が経営において重要であることに気づかされた」などの感想が寄せられました。

セミナー講師と題目は以下の通りです。

講師：萩尾 栄一郎 氏（ABN フードセーフティ合同会社 CEO）

題目：「使用者側（機内食）から見た植物工場野菜」

講師：佐藤 有 氏（高田種苗株式会社種苗部プロダクトマネージャー）

題目：「オランダ種苗会社ライク・ズワーン社のイノベーション野菜」

講師：久綱 健史 氏

（ウシオライティング株式会社産業事業部デバイス営業部デバイス 2 課 IHATOV-PJ）

題目：「植物育成用光源の種類と特徴、そしてグローバル展開」

講師：藤本 真狩 氏（一般社団法人イノプレックス 代表理事）

題目：「小規模でも儲かる植物工場ビジネス」

■ 問い合わせ先

一般社団法人日本植物工場産業協会 事務局

E-mail : office@jpfia.org



セミナーの様子